

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	3084	(H.25)No.	3084
-----------	------	-----------	------

事務事業名	福祉有償運送普及促進支援事業補助金		
担当部局名	担当室名	室長名	
健康福祉部	高齢・障害支援室	谷本 佳司	

会計区分	事業コード	141010
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	老人福祉費
項	社会福祉費	(小事業名)
目	老人福祉費	福祉有償運送普及促進支援事業補助金

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	1	高齢者福祉
	小施策	3	保健福祉サービスの充実
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
福祉有償運送事業者の福祉車両購入を補助することにより、交通弱者(要介護認定者、障害者)の移動支援を行う。
事業内容
福祉有償運送事業者の福祉車両購入に対し、補助金を交付する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	補助対象事業者 1事業者 80千円				

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	80千円				
内 国・県支出金	40				
内 地方債					
内 その他()					
内 一般財源	(0) 40	0	0	0	0
人工数					
職員	0.04人	0.00人	0.00人	0.00人	
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 304千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 384千円	0千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
県の補助事業に基づき引続き、運行管理に必要な講習参加費用に補助金を交付し、交通弱者の移動支援を推進した。	伊賀地区福祉有償運送等運営協議会を通じ、運営に関し、指導等を行っていく。県補助金廃止により、市においても一定の目的が達成したと判断し、市補助金も廃止した。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか —(施策指標の達成に分類できない)	
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画